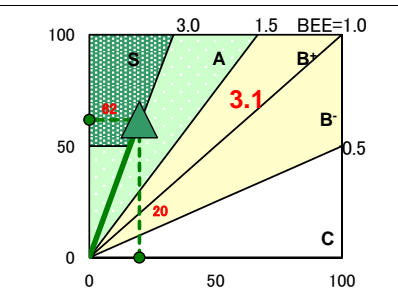
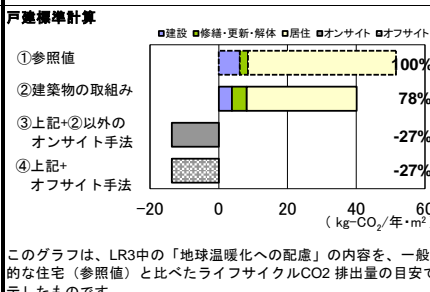
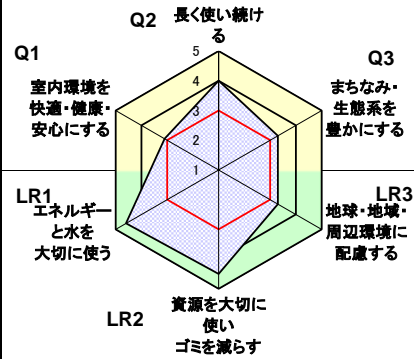


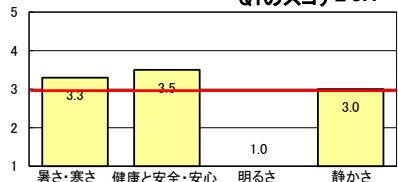

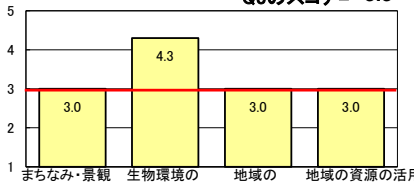
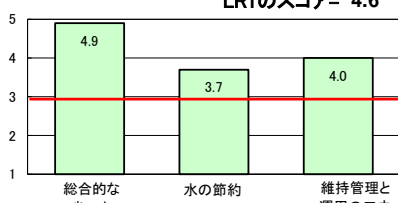
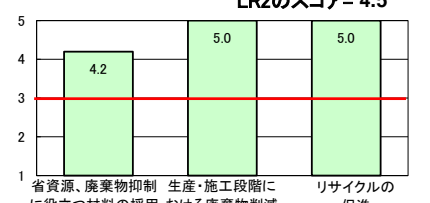
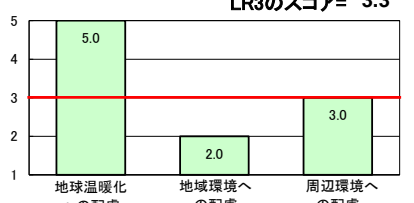
# CASBEE®-戸建(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-戸建(新築)2018年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-DH NC 2018v1.0

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	後藤 健二 様邸		仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	確定 仮 仮
竣工年月	2019年10月	予定	<備考> サステナブル先導事業 環境効率 最高ランクS LCCM5つ星		
建設地	熊本県玉名郡				
用途地域	指定無し	確定	評価の実施日	2019年6月11日	
省エネルギー地域区分	6 地域		作成者	西山 博	
構造・構法	木造軸組工法	確定	確認日	2019年6月11日	
階数	1		確認者	西山 博	
敷地面積	719 m <sup>2</sup>	確定			
建築面積	112 m <sup>2</sup>	確定			
延床面積	105 m <sup>2</sup>	確定			
世帯人数	2名	確定			

2-1 戸建の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE ≒3.1</b> ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★ C: ★</p>  <p>環境負荷 L</p>	<p>☆☆☆☆☆ ~0% ☆☆☆☆☆ ~50% ☆☆☆☆☆ ~75% ☆☆☆☆☆ ~100% ☆☆☆☆☆ 100%超:☆</p> <p>戸建標準計算</p>  <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	 <p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b> Qのスコア= 3.4</p>		
<p><b>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</b> Q1のスコア= 3.1</p> 	<p><b>Q2 長く使い続ける</b> Q2のスコア= 4.0</p> 	<p><b>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</b> Q3のスコア= 3.3</p> 
<p><b>LR 環境負荷低減性</b> LRのスコア= 4.2</p>		
<p><b>LR1 エネルギーと水を大切に使う</b> LR1のスコア= 4.6</p> 	<p><b>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</b> LR2のスコア= 4.5</p> 	<p><b>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</b> LR3のスコア= 3.3</p> 

3 設計上の配慮事項		その他
<p><b>総合</b> 長期にわたり健康で安全で省エネルギーな居住に供し、LCCO<sub>2</sub>がマイナスとなることを目指す住宅で、ZEHの上位概念となるライフサイクルカーボンマイナス住宅(Life Cycle Carbon Minus)です。</p>		
<p><b>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</b> 断熱性能をランクアップ外皮平均熱貫流率以上とし、快適な温熱環境を維持することで、健康に暮らせる住宅です。</p>	<p><b>Q2 長く使い続ける</b> 長期優良住宅の維持保全内容を網羅した点検・アフターサービスを計画しており、長期にわたり快適に住まうための性能や機能性を兼ね備えた住宅です。</p>	<p><b>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</b> 敷地内緑化に取組むなど、まちなみ・生態系の発展につとめています。</p>
<p><b>LR1 エネルギーと水を大切に使う</b> 暖房設備・換気設備・給湯設備・照明設備を適切に組み合わせ創エネ設備を含め省エネ率30%を以上することで、太陽光に依存しすぎないLCCM住宅を目指します。LCCO<sub>2</sub> 6項目については、特段の配慮をしています。また、HEMSを設置し消費エネルギーの確認のしやすさに配慮しています。</p>	<p><b>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</b> 壁の断熱材は自然素材からできた木質断熱材を使用しています。間伐材や樹皮など本来なら捨ててしまう部分も再利用した環境にも人体にも林業にも優しい断熱材です。現場に關しても段ボール、木くず、廃プラなどリサイクルできるものは分別し業者の方にも周知徹底しています。</p>	<p><b>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</b> 家庭から出るごみの分別スペースを確保します。外構には芝生を植え、花など植栽し緑化に努めます。</p>